

市民向け活動の種類・「その他」の具体的内容

「その他」で寄せられた主な回答：

○チラシ・パンフレット・情報誌等の作成・配布

- ・啓発チラシの全戸配布
- ・ごみ分別手引書等パンフレットの作成・配布
- ・3R 推進月間に絡めたポスター・チラシの作成
- ・ごみに関する情報誌を年数回発行
- ・ごみリサイクルカレンダーを作成・配布
- ・啓発生ごみ堆肥化セットの全戸配布、同取り組みに対する助成

○イベントの実施・各種催しへの参加

- ・リサイクルフェア、環境フェア、エコフェスタ等の開催
- ・リサイクル市の開催（粗大ごみ等として搬入された家具や日用品等の中から再利用可能なものを簡易修繕・清掃し、リサイクル品として住民に安価で提供）
- ・地区祭への出展
- ・フリーマーケットの開催、出展（リユース品の出品等）
- ・イベントでのエコバッグの配布
- ・イベント時に関連のある紙芝居等を実施
- ・リサイクル関連のクイズ（ごみ分別クイズ等）を実施
- ・リサイクル・ファッションショーの実施
- ・リサイクル・フラワーセンターの運営(生ごみ堆肥を活用)
- ・リサイクル標語コンクールの実施と入選標語の公共施設・公用車への掲示

○広報誌・ホームページ等による情報発信

- ・広報誌を定期的に発行して啓発
- ・ごみカレンダー、ごみ分別辞典及び市報等による啓発
- ・市の広報紙への定期掲載
- ・市のホームページ等による情報発信
- ・ケーブルテレビ等による周知

○各種体験講座の実施

- ・分別収集ガラスを使ったガラス製品の製作体験
- ・古布から草履づくり
- ・牛乳パックを使ってのイスづくり
- ・廃油を用いた粉・固形石けん作り

- ・搬入された不燃ごみの袋を破袋し、資源ごみ等の混入割合を調べるごみ分別体験
- ・酵堆肥化材づくり講座の開催
- ・不用になった布や毛糸を使った再利用講座
- ・リサイクル工房（家庭で不用になった物を使用し、リサイクルを実践する体験型事業）

○自治会、企業等と連携した取り組み

- ・ごみゼロを目的とした推進員による戸別訪問
- ・市廃棄物減量等推進員会議における啓発活動
- ・市民団体、事業者、行政機関で組織する環境政策を目的とした「市民環境会議」を設立し、ごみ減量化等の推進に向け活動
- ・行政区単位でリサイクルに取り組み、その回収量に応じて補助金を支払う制度を導入
- ・各地域の生活環境委員によるごみ出しを含めたリサイクルの啓発
- ・誤った分別に対し、イエローシール（啓発用シール）を添付
- ・市内小売店舗・市民団体とレジ袋削減協定を締結し、連携したノーレジ袋運動の実施
- ・スーパー等でごみの分別の呼びかけ
- ・企業での外国人労働者への勉強会
- ・エコ商店認証制度の取組による3R推進意識の啓発

※アンケート調査結果全文は <http://www.icpra.or.jp/Portals/0/resource/sureveyreport2015/qall1to14.pdf> をご覧ください。